

「伊良湖岬中学校 統合検討委員会だより」

■第3回統合検討委員会を開催しました

平成28年2月17日（水）午後7時から和地市民館において第3回統合検討委員会が開催されました。

はじめに、伊良湖岬中学校の統合について、教育委員会から方針変更案が提示されました。質疑応答の後、平成27年度末までとしている統合先の決定時期を平成28年度中とするなどの方針変更について、委員の了承が得られました。

次に、伊良湖岬小学校の保護者や児童を対象にPTAが実施した伊良湖岬中学校統合についてのアンケート結果について、伊良湖岬小学校のPTA会長から報告がありました。

主な内容については、以下のとおりです。

◆伊良湖岬中学校の統合について

<方針変更案> ⇒ 了承いただきました

- 伊良湖岬中学校統合先の決定時期について、平成27年度末までとしているものを平成28年度中とし、地域と慎重に協議を進めていく。
- 伊良湖岬中学校の統合時期を延ばすことも視野に協議を進めていく。
- 福江中学校の老朽施設について、改築・長寿命化対策を計画にのせていく。

主な協議事項

- ・伊良湖岬中学校の統合先に関する事
- ・その他



▲統合検討委員会

◆主な質疑、意見

意見：本当は予定どおり統合してほしい。伊良湖岬中学校の統合を遅らせることはよくない。伊良湖岬中学校の統合が遅れると、伊良湖岬小学校の建設が遅れる可能性もあり困る。また、伊良湖岬小学校PTAが実施したアンケートで福江中学校を希望する意見が多い。小学校でまともって中学校へ行きたいとの意見も多く、統合先は、福江中学校がいい。

意見：伊良湖岬中学校の統合時期を遅らせてほしいという子どもの意見も尊重してほしい。中学校入学時に統合先も統合時期も決まっていないのは不安である。

意見：現時点では平成27年度中に統合先を決定するのは難しいので、教育委員会からの提案はもっともである。来年度も継続協議するなら現役員の中から何人か残ってもらいたい。

意見：伊良湖岬小学校PTAのアンケート結果からも、統合時期は延期してもいいが、1年協議してきたので統合先についての結論はある程度出すべきだ。来年度以降は、統合先を決定した後、今後について話し合うべきだ。

Q：平成28年度中に伊良湖岬中学校の統合先が決定した場合の統合時期は。

A：統合先が早い時期に決定すれば予定どおり統合の可能性もある。統合先の決定時期により統合時期が延びることも視野に協議を進める。（市）

Q：福江中学校の老朽施設の改築、長寿命化とは、伊良湖岬小学校の建設よりも福江中学校を先に改築するのか。今の伊良湖岬小学校は仮校舎であり、伊良湖岬小学校を新設する必要がある。

A：伊良湖岬小学校の建設は予定どおり準備していく。統合先の決定時期によって建設工事の時期がずれる可能性がある。また、伊良湖岬小学校の建設とは別に、老朽化した福江中学校の施設の改築計画をしていくものである。（市）

■伊良湖岬中学校統合についてのアンケート結果

伊良湖岬小学校PTAとして、皆さんの意向を調べるために全児童の保護者（130名）、高学年の児童（小4から小6児童102名）を対象にアンケートを実施しました。

1 「伊良湖岬中学校は福江中学校・赤羽根中学校のどちらに統合すべきか」

【福江中学校118名・赤羽根中学校49名・わからない65名】

2分の1が「福江中学校」、4分の1が「赤羽根中学校」、「わからない」が4分の1。「わからない」とは、「どちらでもいい」「どのようにしていいかわからない」などのニュアンスがある。

2 「伊良湖岬中学校の統合時期」について

【予定通り(平成30年4月) 88名・遅らせる141名・無記入3名】

「遅らせるほうがいい」との意見が多く、特に、小学6年生の児童、保護者は、中学校3年生で統合するのが嫌だという意見が多い。

◆主な質疑、意見

Q：平成26年度の校区でのアンケートでは、赤羽根中学校を希望する意見が多かった。統合検討委員会のメンバーで赤羽根中学校と福江中学校の施設見学に行ったときも赤羽根中学校を希望する意見が多かった。予想外に福江中学校が多くなったが、皆さんの考えがどう変わってきたのか。

A：旧渥美町の意識なのか、なぜ福江中学校の希望が多いのか実際はわかりませんが、部活動の数も関係しているかもしれません。(伊良湖岬小PTA会長)

意見：アンケート結果では伊良湖岬小学校のみんなでまとまって動きたいとの子どもの意向が出ている。統合先は1校にまとまったほうがいい。

意見：統合先や統合時期が決まらなると、自転車や体操服など準備するものもあるので、保護者が迷ってしまう。

意見：アンケート結果は、当たり前の印象がある。小学校6年生の児童や保護者は遅らせてほしいと思っているし、中学生の保護者は自分たちのときに統合したくない。どの保護者も子どもも自分の年にはかかわりたくないと思っている。小学生の高学年がいない家庭の保育園の保護者は、きっと「予定どおり」と回答する。

<教育長のコメント>

- ・皆さんの意見を反映した方針変更案ですので、御理解いただきたいと思います。
 - ・来年度は、具体的な学校名や統合時期の案もある程度明らかにして検討を進め、平成28年度中の早めに統合先、統合時期を決めていきたいと考えています。
 - ・皆さんの要望に寄り添いながらも、全て聞き入れることは難しいことも御承知おきください。
 - ・今年度の協議を来年度にもつなげて検討したいと考えています。
- 1年間、ありがとうございました。

■次回開催日は、未定です。



▲PTA会長からの報告

田原市教育委員会

田原市田原町南番場30-1

電話: 0531-27-8604

FAX: 0531-22-3811

kyoikukikaku@city.tahara.aichi.jp